



令和4年（2022年）4月5日

総務省地域情報化アドバイザー派遣事業の 優良事例として公表されました

立科町では、社会福祉型テレワークの実施にあたり、令和2年度に総務省地域情報化アドバイザー派遣制度の派遣申請を行いました。計3回の助言を受けて事業の推進を図ったところ、令和4年3月に優良事例として公表されました。

1 地域情報化アドバイザー制度とは

総務省が、情報通信技術（ICT）やデータ活用を通じた地域課題解決に精通した専門家に「地域情報化アドバイザー」を委嘱し、地方公共団体等からの求めに応じて派遣することで、ICT利活用に関する助言等を行う制度のことです。

専門家の旅費・謝金に係る申請者のご負担ゼロで、1回の派遣申請につき最大3日まで派遣できます。

○総務省 「地域情報化アドバイザー派遣制度（ICT人材派遣制度）」

https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictriyou/manager.html

2 優良事例として公表された立科町への派遣事例

- ・地域情報化アドバイザー名：尾形誠治氏（ネットワンシステムズ株式会社コンサルティングサービス部シニアエキスパート）
- ・派遣対応年度：令和2年度
- ・派遣回数：3回
- ・支援分野：テレワークによる雇用創出

○詳細は、以下ウェブページをご覧ください

一般財団法人全国地域情報化推進協会（APPLIC）

https://www.applic.or.jp/good_practices/

3 取材案内

本件について、取材をご希望の社は、企画課企画情報係（電話 0267-88-8403）にご連絡ください。



立科町マスコットキャラクター
しいなちゃん

立科町公式ウェブサイト <http://www.town.tateshina.nagano.jp>

立科町 企画課 地域振興係
（課長）竹重 和明 （担当）上前 知洋
電話： 0267-88-7315
FAX： 0267-56-2310
E-mail： kikaku@town.tateshina.nagano.jp